



特別講演



「～ASEAN と日本 平和・自由・ 繁栄に向けての協力～」

谷野 作太郎

公益財団法人日中友好会館 顧問、
元駐中国日本国特命全権大使

東南アジア諸国連合（ASEAN）は、1967年に、多目的の地域協力組織として、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの5カ国をメンバーとして誕生した。その後、多くの条約や協定が締結され、首長会議・閣僚会議の設置など制度化が進む中、1975年、ベトナム戦争の終結を経て、新たにベトナム、ラオス、カンボジア等が加盟し、現在では10ヶ国が加盟している。昨今の国際情勢は、米中の対立、ウクライナ戦争など、かつて経験したことがないような困難な状況の中にあるが、そのような状況下において、米中関係（多くのASEANの国々が当惑している）やウクライナの問題等についても、あらためてASEANから更なるまとまった力強いメッセージの発信や外交努力を期待したい。

1977年、福田赳夫元総理はASEAN各国への個別の公式訪問の旅の最後の訪問地フィリピンのマニラで、「福田ドクトリン」と呼ばれる日本の東南アジア政策について、スピーチをされた。そこには、東南アジア、ひいては世界の平和と繁栄の貢献に日本が寄与していくというメッセージが込められている。

来年は、日本がASEANという地域協力組織と正式な関係を持つようになってから、50年という大きな節目の年を迎え、日本で日・ASEAN首脳会議の開催が予定されている。2011年には、ジャカルタにASEANの日本代表部が開設されるなど、日本とASEANの協力関係はますます深まっている。

ASEAN諸国は、広く海洋に接し、シーレーンの要衝を占めており、東アジアの地域協力の中心である。したがって、ASEANの平和と繁栄は、東アジア地域全体の平和と繁栄にも直結している。2019年、バンコクで開かれたASEAN首脳会談において、ASEANの

インド・太平洋に関する構想として、「インド・太平洋に関する ASEAN アウトルック (AOIP)」が発出された。そこでは、地域の平和、安定、繁栄の実現を目標に掲げ、そのために開放性、透明性、グッドガバナンスなどの原則が強調され、協力分野として、海洋協力、紛争の平和的解決、海洋資源の持続可能な管理といったことが掲げられている。これは、日本がかねてより掲げている、「自由で開かれたインド太平洋 (FOIP)」という構想と、地域の平和と協力を促進するうえでの本質的な原則の多くを共有していると考えている。来年の日・ASEAN 首脳会議を機に、この地域の平和・安定・繁栄に向けた二つの構想を統合した日本、ASEAN としての高い次元の指針が打ち出せないものかと思う。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックは、ASEAN や日本の経済・観光業に大きな打撃を与えたが、日本、中国、韓国等も支援して、ASEAN 感染症対策センターが設立され、タイをホスト国として事務局が設置された。非常に時宜を得た協力プロジェクトであり、活発な活動を期待している。

このところ、国際社会ではそこかしこで大きな紛争、亀裂、分断が起こりつつあるが、そのような状況のもと、あらためて地方の政府が、中央政府をおもねることなく、国境を越えて横の協力、連帯を深め、混迷する国政、外交に対し、その流れを止める努力が期待されているように思う。荒井知事が、2010年に発案されたこの「東アジア地方政府会合」のますますのご発展を願っている。



議長報告



Mochamad Ridwan Kamil 西ジャワ州知事

新型コロナウイルス感染症、第4次産業革命、地球温暖化、地政学的動機による戦争といった課題解決のためには、世界の全てのリーダーたちが、外交によって共に席に着き、国境を越えて合意・協力することが必要である。

良いデータは良い決断を生み、悪いデータは悪い決断を生む。つまり、データなしには決断をすることはできない。地方政府である私たちがデータを共有し、補完しあうことにより、正確なデータに基づいたより良い決断をすることができると思う。

私たちは、全ての人々が経済の繁栄を共有し、誰一人として取り残さないよう、包摂的な経済による持続可能な未来を築いていく必要がある。

本会合の主催者として、本日各テーマで議論いただいた中で、会員地方政府の意見を代表する一般的な見解を総括させていただく。

テーマ1【産業】においては、次の5点が重要である。①中小企業を含めた経済成長を加速するためには、産業を多様化しインフレを制御すること、②産業を多様化するために、本会合の会員同士が相互に学び合うこと、③世界の出来事に適応し、全ての部門でデジタル化を促進すること、④官民パートナーシップでビジネスを実施すること、⑤各段階での公正な競争のために、規則と政策に則して産業を発展させること。

テーマ2【観光】においては、次の3点が重要である。①情報の交換、空港を開港し門戸を開くこと、観光関係人材の教育、食品・特産品を開発すること、②環境を犠牲にしない持続可能な観光を実施すること、③外出により健康・幸福を増進すること。

新型コロナウイルス感染症からの復興へ闘志を抱き、アジアのために協力・理解・包括的なパートナーシップを次の段階に進め、共に、より強力で復興したいと考えている。

事務局報告



荒井 正吾 奈良県知事

このたび、第12回東アジア地方政府会合の全体会合を、中華人民共和国の山東省臨沂市に主催していただく運びとなった。皆様には、ぜひご参加をお願いしたい。

開催内容等については、臨沂市長からオンラインで発表していただく。

次回開催地方政府（臨沂市）によるプレゼンテーション



侯 曉濱 臨沂市長

第12回東アジア地方政府会合は、2023年10月25日から27日にかけて、臨沂市の主催により開催することになった。

臨沂市は中国山東省の南東部に位置し、人口約1,101.8万人、面積約17,200平方キロメートルと、山東省最大の人口と面積を有する市である。商業貿易と物流が発達した都市であり、国内最大の卸売市場クラスターと123カ所の専門卸売市場を持ち、物流

ネットワークは国内のすべての港、税関と繋がっている。

中国と日本、韓国、ASEANは、引っ越しのできない隣国同士であり、友好的な協力のパートナーである。地域間の交流と協力を強化することは、多国間貿易体制を維持し、国際協力の可能性を広げ、世界経済を安定させる上で非常に重要であると考えている。

第12回東アジア地方政府会合では、バイ会談や、投資・貿易のマッチング会議、会員地方政府による展示会、現地視察等を通じて、交流のプラットフォームを構築し、会員地方政府間の資源共有、相互補完・協力を行いたいと思っている。各地方政府と共にさらに発展をしていけること、「与隣為善、以隣為伴」（隣国とよしみを結び、隣国をパートナーとする）という方針に沿った地域協力モデルを作ることができるよう願っている。

奈良県知事・臨沂市長による合意覚書の締結

第12回東アジア地方政府会合の開催に向けて共に連携し、協力して取り組む合意覚書を締結しました。

日本国 奈良県と中華人民共和国 山東省 臨沂市との 第12回東アジア地方政府会合の開催に関する合意覚書

東アジア地方政府会合事務局である日本国奈良県と、同会合の会員地方政府である中華人民共和国山東省臨沂市は、第12回東アジア地方政府会合を臨沂市が主催することについて友好的な協議を重ねた。協議に基づき、第12回東アジア地方政府会合の開催地及び開催日については、東アジア地方政府会合奈良憲章第8条第3項第3号及び同条第7項の規定により、憲章地方政府の承認を得て、以下のとおり決定された。

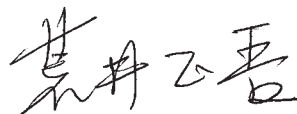
開催地：中華人民共和国山東省臨沂市

開催日：2023年10月25日～27日

双方は、第12回東アジア地方政府会合の開催に向けて共に連携し、協力して取り組むことに合意した。双方はここに合意覚書に署名し、これを締結した。

本書は日本語と中国語により作成し、両覚書は同等の効力を有する。双方の代表者が署名した後、各1通ずつ保管する。本覚書は署名当日より効力を生じる。


日本国
奈良県知事



荒井 正吾

2022年11月24日

中華人民共和国
山東省臨沂市長



侯 曉濱

2022年11月24日

合意覚書（日本語）

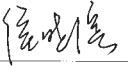
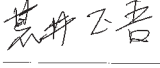
日本国奈良县和中国山东省临沂市
关于举办第十二届东亚地方政府会议的合作备忘录

作为东亚地方政府会议秘书处的日本奈良县，与该会议的会员地方政府中国山东省临沂市，就临沂市主办第十二届东亚地方政府会议事宜进行多次友好协商。基于协商结果，根据东亚地方政府会议《奈良宪章》第8条第3项第3号及同条第7项的规定，第十二届东亚地方政府会议举办地及举办日得到了宪章地方政府批准，决定了以下内容。

举办地：中国山东省临沂市
举办日期：2023年10月25日至27日

奈良县和临沂市双方同意为举办第十二届东亚地方政府会议通力合作。双方在此签名并缔结了合作备忘录。

该备忘录有日语和中文两个文本，具有同等效力。经双方代表签字后各持一份。该备忘录自签名之日起生效。

<p>中华人民共和国 山东省临沂市长</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>侯晓滨 2022年11月24日</p>	<p>日本国 奈良县知事</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>荒井正吾 2022年11月24日</p>
--	---

合意覚書（中国語）

